

環境経営レポート

2023年度版

〈2023年3月～2024年2月〉



発行日：2024年4月6日



株式会社 三和工業所



®環境省

エコアクション21

1. 会社概要

- 事業者名及び代表者名

株式会社三和工業所 代表取締役 安達 弘義

- 所在地 株式会社三和工業所 本社・工場 〒277-0931

千葉県柏市藤ヶ谷 1926-47

URL <http://www.sanwa30.com>

- 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者 小林 照佳

TEL :04 (7190) 3311

FAX :04 (7190) 3300

担当者 須賀 智恵

Eメール : suga@sanwa30.com

- 事業概要

鋼構造物製造及び鋼製建具製造

- 建設業許可

千葉県知事 許可(般1)第53176号

- 事業規模

活動規模	単位	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
売上高	百万円	750	760	720	624	728
従業員	人	20	20	20	20	20
床面積	m ²	1526.56	1526.56	1526.56	1526.56	1526.56

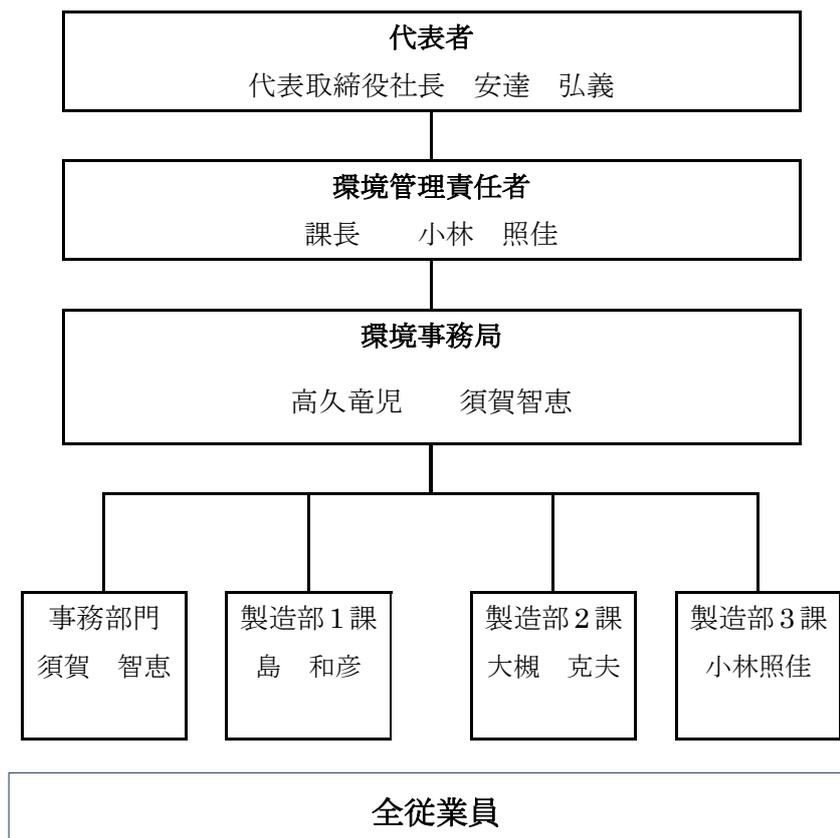
2. 対象範囲

- 登録組織名：株式会社三和工業所 全社・全組織、全活動を対象とする

認証・登録番号：0009811 認証・登録年月日：2013年12月27日

- 対象事業所名：本社・工場 千葉県柏市藤ヶ谷 126-47

3. 実施体制図



	役割・責任・権限
代表者	環境経営に関する統括責任
	環境方針の策定・見直し、全従業員に周知
	環境経営システムの実施に必要な資源(人、設備、費用、時間、技能等)の準備
	環境管理責任者の任命
	環境目標・環境活動計画書の承認
	代表者による全体の評価と見直しの実施
	環境活動レポートの承認
	経営における課題とチャンスの整理と明確化
	実施体制を構築し、各自の役割、責任、権限を定め、全従業員に周知する
環境管理責任者	環境経営システムの構築、運用、維持
	環境関連法規等の取りまとめ表と順守評価結果の承認
	環境目標・環境活動計画書の確認
	環境活動の取組結果を代表者へ報告
	環境活動レポートの確認
環境事務局	環境負荷の自己チェック表の作成
	環境への取り組みの自己チェック表の作成
	環境目標、環境活動計画書の作成
	環境活動の実績集計・問題点是正予防処置報告書の作成
	環境関連法規等取りまとめ表の作成及び遵守評価の実施
	環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	環境活動レポートの作成、公開(自社ホームページに掲示、地域事務局への送付)
	特定された項目の手順書作成及び運用管理
	特定された緊急事態への対応のための手順書作成
	緊急事態への対応のためのテスト、訓練の実施と記録の作成
部門長	環境経営システムの実施
	環境方針の周知
	従業員に対する教育訓練の実施
	環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境経営方針

株式会社三和工業所 環境経営方針

<基本理念>

私たちは、人と地球にやさしい物造りに徹する為に、事業活動における環境負荷の低減および社会に貢献できる製品の製造及び開発を目指し環境への取組を進めてまいります。

<行動指針>

1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ①電力・自動車燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ②使用原材料の省資源、廃棄物の3R（減量、再使用、再生利用）の推進
- ③水資源の節水
- ④有害な化学物質の削減
- ⑤原材料及び事務用品のグリーン購入
- ⑥環境に配慮した製品の開発（または販売促進）
- ⑦工場周辺の清掃活動の推進

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

3. 環境方針は、すべての従業員に周知します。

制定日： 2012年12月15日

改訂日： 2021年 2月15日

代表取締役社長

宇達弘義 

5. 環境経営目標・環境経営目標の実績

中期環境経営目標(2022年3月～2025年2月)					
項目	基準年度 2019年度	1年目 2022年度	2年目 2023年度	3年目 2024年度	活動目標
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)	57,592	57,016	56,440	55,864	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値		554.19	29,615		
%		96%	51%		
電力(kWh)	90,632	89,726	88,819	87,913	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値		829.78	34,929		
%		91%	38%		
ガソリン(L)	6,249	6,187	6,124	6,062	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値		72.92	5,552		
%		116%	89%		
灯油(L)	855	400	380		維持管理
維持管理		・使用量が少量			
廃棄物(kg)	1,710	1,693	1,676	1,659	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値		1,530	1,698		
%		89%	99%		
水(m ₃)	244	234	230		維持管理
維持管理		・生活水が主な為、使用量が少量			
化学物質(kg)	維持管理				維持管理
キシレン					
エチルベンゼン		・不必要な在庫は持たない			
トルエン					
トリクロロエチレン					
鉛化合物					
グリーン購入	維持管理	・購入できる物が限られている			維持管理
製品	維持管理	・顧客仕様による製品製造			維持管理

※二酸化炭素排出係数は2021年度 東京電力の調整後排出係数 0.452 kg-Co₂/kwh を使用

6. 環境経営計画・取組結果と評価、次年度の計画

環境経営計画	取組結果	評価	次年度の計画
1.二酸化炭素排出量削減 (電気)			
①長時間立ち入らない場所は 使用時のみ点灯	・ほぼ立ち入らない場所については約90%	○	継続して実施する
②エアコンの温度設定	・室内管理の実施は、約80%		
③作業時の電力削減	・昼休みの消灯の実施は、約70%		
④太陽光発電	・太陽光発電 約6割を賄えた		
1.二酸化炭素排出量削減 (ガソリン)			
①不要なアイドリングの禁止	・各営業車ドライバーに千葉県条例ポスター にて呼びかけ	○	継続して実施する
②営業及び配達の合理的な ルートを模索する	・朝礼時にルート確認にて効率的営業配送		
③法定速度順守 (トラック2台・営業車5台)	・各自の運転による管理		
2.廃棄物排出量削減			
①両面コピーの推進	・両面コピーは以前から実施(社内文書等)	○	継続して実施する
②廃段ボールの再利用	・部品などの小物の出荷時に利用		
③古紙リサイクル	・ゴミの日と一緒に回収(段ボール)		
3.総排水量の削減			
①ホースに手元バルブを取付	・無駄な水を出さないように取付	○	継続して実施する
②節水ポスター	・ポスターによる呼びかけ		
4.化学物質適正管理			
①在庫保管表を作成 ・月末チェック	・無駄な在庫はもたない	○	継続して実施する
②保管庫管理	・安全管理を徹底している		
5.環境対応製品製造			
①5S推進活動	・作業効率向上などによる環境負荷低減を目指す	○	継続して実施する
②鉛フリー塗料化	・メーカーの推奨した物を使用		
③三価クロムメッキ	・メーカーの推奨した物を使用		
④無駄のない材料調達	・1現場ごとにサイズごと材料注文		
⑤製品の0クレーム(実績/基準値)	・今期、製品のクレームなし		

中期環境経営目標(2024年3月～2027年2月)

2024年より2023年度を基準にして新しい三か年計画を作成

項目	基準年度 2023年度	1年目 2024年度	2年目 2025年度	3年目 2026年度	活動目標
二酸化炭素排出量(kg-CO ₂)	26,960	26,690	26,421	26,151	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値 %					
電力 東京電力+太陽光(kWh)	104,627	103,581	102,534	101,488	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値 %					
ガソリン(L)	5,552	5,496	5,440	5,385	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値 %					
灯油(L)	380				維持管理
維持管理		・使用量が少量			
廃棄物(kg)	1,698	1,681	1,664	1,647	年/1%削減
削減率%	100%	99%	98%	97%	
実績値 %					
水(m ₃)					維持管理
維持管理		・生活水が主な為、使用量が少量			
化学物質(kg)	維持管理				維持管理
キシレン					
エチルベンゼン		・不必要な在庫は持たない			
トルエン					
トリクロロエチレン					
鉛化合物					維持管理
グリーン購入	維持管理	・購入できる物が限られている			
製品					維持管理
維持管理		・顧客仕様による製品製造			

※二酸化炭素排出係数は2022年度 東京電力の調整後排出係数 0.376 kg-Co₂/kwh を使用

7. 環境関連法規等の順守状況の確認・評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境管理法規制等の遵守状況の評価の結果、環境管理法規制等は遵守されていました。

なお違反・訴訟なども過去3年間ありませんでした。

順守評価日：2024年4月6日

8. 代表者による全体の評価と見直し

管理者・代表者による全体の評価と見直し

・管理者評価

今回の評価結果は、組織の成長を促すための「良い機会」。

この機会を最大限に活かし、全社員が一丸となって環境問題に取り組み、より良い未来を創造していくことを期待します。

・代表者評価

2024年度は、持続可能な企業への成長を加速させる飛躍の年とします。

社員の環境問題への当事者意識を高め、電力以外の削減目標を達成できるようにPDCAサイクルを運用します。

新中期目標の設定、環境経営システムの実効性向上、事務局体制の強化にも取り組みます。